

## 平成25年瑞穂町教育委員会第10回定例会 会議録

平成25年10月24日瑞穂町教育委員会第10回定例会が瑞穂ビューパーク・スカイホールに招集された。

1 出席委員は、次のとおりである。

1番 滝澤 福一 君 ・ 2番 清水 浩昭 君 ・ 3番 戸田 祐佳 君 ・ 4番 岩本 隆 君  
5番 森田 義男 君

1 欠席委員は、次のとおりである。

なし

1 説明のため出席した者の職氏名は、次のとおりである。

教育長（再掲） 岩本 隆 君 ・ 教育部長 坂内 幸男 君 ・ 教育課長 吉野 久 君 ・ 指導課長 加藤 進 君  
社会教育課長 桶田 潔 君 ・ 図書館長 宮坂 勝利 君 ・ 指導課統括指導主事 神谷 出 君  
庶務係長（事務局） 大沢 達哉 君

1 本日の傍聴者 なし

1 本日の議事日程は、次のとおりである。

日程第1 会議録署名委員の指名

日程第2 委員長・教育長 業務報告

開会 午前10時00分

森田委員長 ただいまの出席委員は、5名であります。定足数に達しておりますので、これより平成25年瑞穂町教育委員会第10回定例会を開催いたします。ただちに本会議を開きます。本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

森田委員長 日程第1、会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員は、会議規則第28条の規定により委員長において、2番、清水委員を指名いたします。

森田委員長 日程第2、委員長・教育長業務報告を行います。初めに教育長より報告をお願いいたします。

岩本教育長 業務報告につきましては、別紙記載のとおりです。

森田委員長 委員長の業務報告につきましても、別紙記載のとおりです。

森田委員長 今までの報告で何かご質問はございませんでしょうか。

戸田委員 教育長の業務報告中、海外奨学生報告会についてですが、具体的な内容の説明をお願いいたします。

岩本教育長 昨年から1年程度の期間、奨学生として海外に行かれていた方の報告会で、現地での生活などについての発表がありました。2名とも女性です。1名は、日本の大学に在籍され、語学は得意とのこと。アメリカのフロリダの大学への留学で、現地のディズニーランドにおいて体験留学もされたとのこと。接客係を担当し、貴重な経験ができたとのことでした。もう1名は、プロのバレエダンサーを志望されている方で、ベラルーシのポリショイバレエ団への留学でした。ベラルーシはとても寒いとのことでした。ただし、外は厳しい寒さですが、室内は暖房が充実しているとのことでした。バレエ団にはロシアやベラルーシの方が多とのことでした。

なお、今回の2名の方々には、12月7日の青少年の主張意見発表会でも報告をしていただく予定となっております。

森田委員長 ほかにご質問もないようです、以上で業務報告は終了いたします。

以上をもちまして、本定例会に付議された案件は、すべて終了いたしました。

時間も早いようですし、予算編成の時期になりましたので、教育委員のみなさんから来年度に向けて強化や新たに取り組んでいただきたいことについてご意見を伺い、教育目標の主要施策や予算編成の参考にできればと思いますが、いかがでしょうか。

各委員 異議なし。

森田委員長 それでは、ご意見をお願いいたします。

清水委員 3点について検討していただければと思います。1点目、教育委員会で実施している事務事業の体系化・組織化が必要と思われます。2点目、現在も実施しているかもしれませんが、学力テストの多角的分析が必要と思われます。3点目、議員とも懇談しました、いじめ問題についてですが、いじめに関する基礎知識を体得する機会が必要と思われます。

それぞれの補足説明をしますと、1点目の事業の体系化ですが、町はいろいろな事業を展開していますが、それぞれの事業がどこにどう結びつくのかがわからない、というように各事業が体系化されていない状況です。そして、この点を改善するために、事業の体系化を図りプラスに作用するように持っていくことが必要と思われます。

2点目の学力テストの分析ですが、いろいろな取り組みにより学力が向上してきているとは聞いていますが、学力の背景にある家庭の問題や地域の問題なども関わっていると思います。そのようなところも含めて分析し、その結果から瑞穂町の教育体制を整えていく必要があると思います。

3点目のいじめに関する基礎知識の体得ですが、町では深刻な問題が発生していないと聞いていますが、この問題への対応をみますと、その場限りの解決策が提示されているのが現実と思われます。このような事態が発生しないことが望ましいのですけれども、事前学習的にこの問題に関する文献などの先行研究などを通して基礎知識を獲得し、問題解決の方途を獲得する機会が必要と思われます。

森田委員長 清水委員より3点にわたり意見がでましたが、この点を踏まえて教育目標や予算編成に取り組んでいただければと思います。

教育課長 教育課において施策の体系化の管理をしていますので、ご意見を参考に進めさせていただきます。

戸田委員 3点お願いいたします。1点目、学力向上についてですが、学校での授業も重要ですが家庭での取り組みも大きいと思います。家庭学習について、学校からの通知や保護者会などで周知していますが、保護者会に行けない方や通知などを見られていない状況の方もいると思われます。いかに周知していくかについて、新しい手段の検討が必要と思われます。

2点目、学力調査の結果において、「読む力」「書く力」を向上させることが必要ということで、朝読書などに取り組まれています。子どもが読書に親しむには、まず大人が本に親しみ、それで子どもに勧められると思われます。大人も本が楽しいということを示せる事業が必要と思われます。

3点目、ボランティアについてですが、社会福祉協議会で展開しているボランティアに近いものですが、子どもに対するボランティアチームができると良いと思われます。地域密着型のボランティアとして導入し、イベントごとに声掛けするなど町全体で登録制にしてシステム化できないでしょうか。

滝澤委員 町の課題として学力向上が掲げられています。学力向上にはもちろん心の教育の充実も必要ですが、さらに欲張り、授業改善を進め、より質の高い授業としていくことが必要です。各教員が指導案をしっかりと作成して欲しい。国語・算数(数学)を中心に年間3本の指導案を作成して欲しいと思われます。

また、体力向上も含めて推進していくことが必要です。他の教育委員会でもかなり力を入れてがんばっていますので、それ以上にがんばらないと差が縮まりません。今まで以上に力を入れていただきたいと思われます。

戸田委員 追加でお願いいたします。子どもたちの発達段階において、いろいろと支援が必要な子どもが増えてきています。通級指導学級などについては、極力その子どもにとって近い学校でサポートしてもらいたいと思われます。

森田委員長 予算編成までに時間もありますので、追加であるようならば事務局へご連絡いただきたいと思います。また、事務局におかれましては、予算編成に反映あるいは日々の活動の中に反映するなど、検討していただければと思います。

森田委員長 これにて平成25年瑞穂町教育委員会第10回定例会を閉会いたします。ご苦労様でした。

閉会 午前10時20分

この会議録は、書記の記載したものであるが正確を証するためにここに署名いたします。

瑞穂町教育委員会委員長

瑞穂町教育委員会委員